

鎌倉市 土砂災害ハザードマップ

鎌倉地域



風水害時のわが家の避難行動 (マイ・タイムライン)

家族でハザードマップを使い、避難所・避難経路等を確認し、「わが家の避難行動 (マイ・タイムライン)」について話し合い、必要事項を記入・コピーして共有しましょう。

■わが家の連絡先、避難の際に必要な情報を記載しましょう。

名前	電話番号	必要事項 (常備服等)	避難の際、支援してくれる人
			名前:
			電話:
			住所:

必要項目に記載し、空欄にチェックしましょう。

■ハザードマップを見て自宅周辺を確認
 自宅は洪水浸水想定区域内にあるか ある ない
 自宅は土砂災害警戒区域内にあるか ある ない

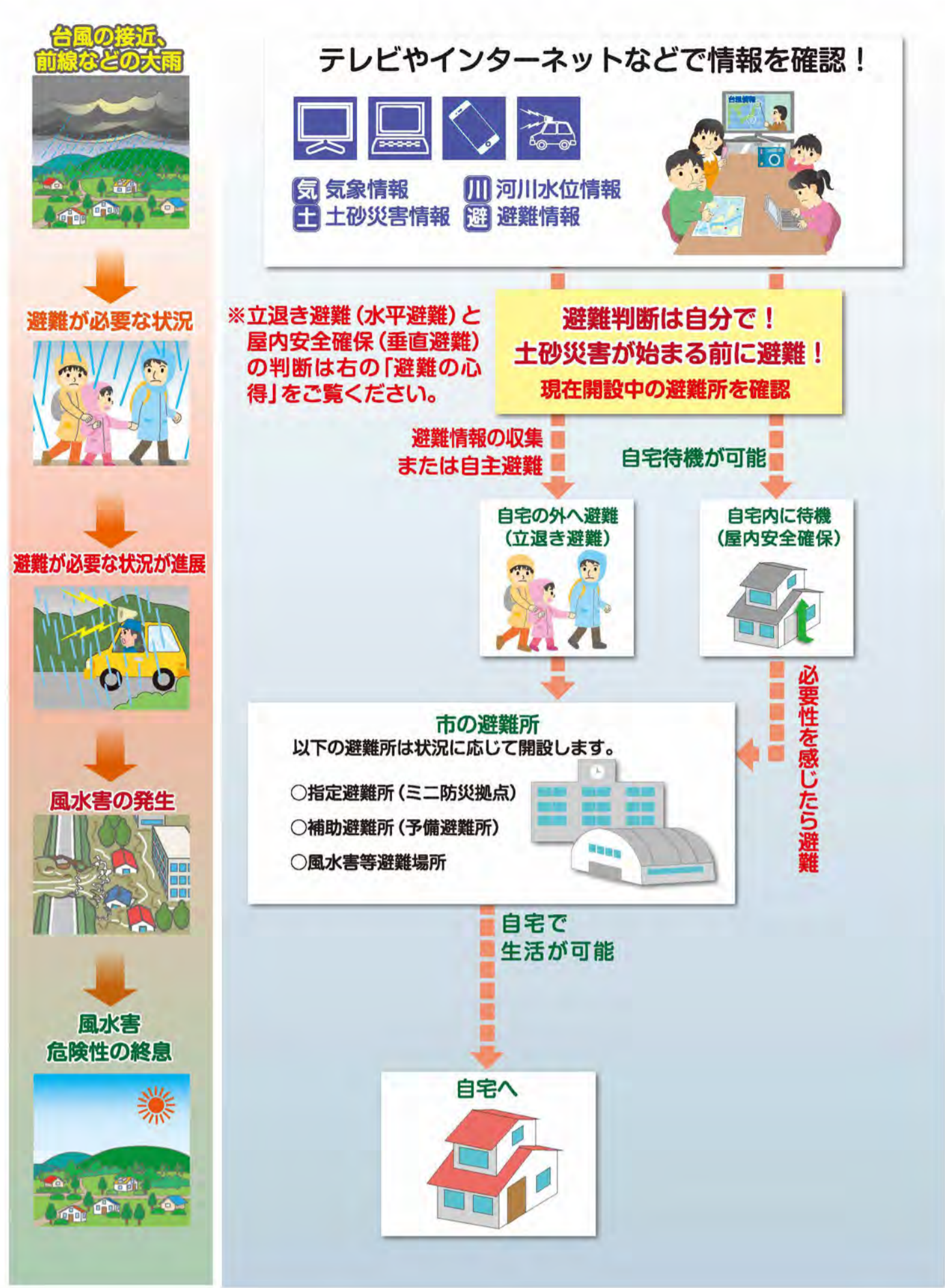
■避難するタイミング、避難する場所
 風水害に関する情報を収集し、危険を感じたら、避難行動を開始する。避難所に行く。避難経路を確認する。

■自家に待機し、状況に応じて避難行動を開始する。避難所に行く。避難経路を確認する。

■風水害の発生
 風水害の発生

■風水害危険性の終息
 風水害危険性の終息

風水害時に取りべき行動



避難の心得

避難行動とは

避難行動には、自宅外の安全な場所へ移動する「立退き避難 (水平避難)」と、自宅の2階など屋内より安全な場所へ移動する「屋内安全確保 (垂直避難)」があり、地域や状況によって避難の方法は異なります。特に、大雨や夜間における避難の場合は、自宅外への避難途中に被害にあう可能性があるため、避難するタイミングに応じて、最も適切な行動をとりましょう。

立退き避難 (水平避難)
 避難所など
 土砂災害 (特別) 警戒区域内で、特にがけ近辺に自宅のある方は下記の「情報の入手先」を参考に情報を入手し、立退き避難の心がけましょう。立退き避難 (水平避難) は災害が発生する前に行うことが原則です。

屋内安全確保 (垂直避難)
 屋外へ出ることが危険な場合は、避難するタイミングに応じて自宅に留まり2階へ移動するなど、屋内安全確保 (垂直避難) をしましょう。

立退き避難の心得

- 警戒レベル3で高齢者等は避難を! 立退き避難は、天候が荒れる前に行うことが大切です。市から警戒レベル3相当の情報が発表されたときに、速やかな避難行動をとりましょう。
- 避難判断は自分で! 気象庁や市からの避難情報などの防災情報をもとに、自主的な避難行動を心がけましょう。
- 移動手段は徒歩で! 車は故障や渋滞、災害の状況によっては動かなくなるおそれがあります。

逃げ遅れたら

斜面から離れた部屋や、2階の部屋に移動して、自分の身を守る!

その他避難時の留意事項

- 避難時は動きやすい服装で! 特に靴は歩きやすい運動靴で。長靴は水が入るとかえって歩きにくくなります。
- 移動は二人以上で! 一人だといざという時に助け合えません。
- 夜間の避難は要注意! 夜間の避難は、周りの状況を確認しよく、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難をおきましょう。
- 非常持出品を準備して避難!

立退き避難を判断する情報 (土砂災害の危険度分布)

警戒レベルは、テレビラジオ等で発表されますが、土砂災害の危険度に関する情報は気象庁や神奈川県ホームページで確認できます。

神奈川県土砂災害警戒情報システム

<https://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/php/map.php?mapmode=kulki>

土砂災害の危険度は、4段階の色で表示されます。

土砂災害発生の恐れ
 避難所開設の目安 (2階) (2階) (2階)
 避難所の開設
 土砂災害の危険度分布
 土砂災害の危険度分布

色が変わったら注意

土砂災害の前兆現象

土砂災害は、地中にたくさんの雨が貯まったところに強い雨が降ると発生しやすくなるという特徴があります。

近年、「集中豪雨」や「局地的大雨」が増えていますが、これらが発生した時は土砂災害の危険性も高まるので、特に注意が必要です。

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)

土石流

前兆現象に気づいたら、周囲の人にも伝え、直ぐに避難をすることが大切です。

風水害時の情報と行動の目安

警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	状況	住民の皆さんが取るべき行動	避難情報	(参考) 気象庁等の情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	大雨特別警報 豪雨 (危険度分布) 氾濫発生情報
<警戒レベル4までに必ず避難!>				
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	土砂災害警戒情報 極めて危険 非常に危険 氾濫危険情報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報 警戒 (警報級) 氾濫警戒情報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認		大雨注意報 洪水注意報 注意 (注意報級) 氾濫注意情報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める		早期注意情報 (警報級の可能性)

※気象庁は、住民自らの避難の判断を下す際に参考となるよう気象情報に「警戒レベル〇 (0~5) 相当」というように「相当」という表現を用いて発表しますが、市では、市内の状況を見極めて避難情報を発令するため警戒レベルと警戒レベル相当は必ずしも一致しません。

情報の入手先

各情報源から入手できる情報	気	川	土	避
	気象情報	河川水位情報	土砂災害情報	避難情報
テレビ ラジオ	川 土 気 川 土 気	テレビ ケーブルテレビ (J・COM湘南・鎌倉) ※dボタンを押すと情報を確認できます。	ラジオ 鎌倉エフエム放送 (82.8MHz)	
メール (携帯電話など)	川 土 気 川 土 気	登録 鎌倉市防災・安全情報メールサービス (登録方法) 左のQRコードからサイトにアクセスし、必要 登録 https://service.sugumail.com/kamakura/ (登録方法) 画面の指示に従って登録を行ってください。	登録 携帯電話事業者 携帯電話事業者により、気象庁、各県庁、地方公共団体等が配信する災害情報が携帯電話に自動的に配信されます。	
インターネット	川 土 気 川 土 気 川 土 気	鎌倉市ホームページ https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/ 気 土 神奈川県土砂災害情報ポータル http://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp/ 気 土 気 気象庁ホームページ http://www.jma.go.jp/jma/index.html 川 国土交通省 川の防災情報 https://www.river.go.jp/	防災 行政用無線	

もしも逃げ遅れたら... 災害がすでに発生しています。命を守るための重要な行動をとる!! 外に避難することができるとは限らず、その高い階にある室内の安全な場所で安全を確保してください!!

鎌倉市防災・安全情報メール 気象庁の発表情報や市の防災情報などを、携帯電話やパソコン等へ電子メールで配信するサービスを行っています。

登録方法: 左のQRコードからサイトにアクセスし、画面の指示に従って登録を行ってください。

風水害時の避難施設 (鎌倉地域)

【拠点】	指定避難所 (ミニ防災拠点)	風水害等の災害が発生するおそれがある場合など、住民等への危険が切迫した際に、早期の段階で開設する避難所で、市立の小・中学校を指定しています。	【補助】	補助避難所 (予備避難所)	福祉避難所
地域	名称	所在地	地域	名称	所在地
鎌倉地域	第一小学校	由比が浜 2-9-55	鎌倉地域	第一中学校	材木座 6-19-19
	第二小学校	二階堂 778		第二中学校	西御門 1-7-1
	御成小学校	御成町 19-1		御成中学校	笹目町 2-1
	稲村ヶ崎小学校	稲葉寺 3-2-3			
横浜国立大学 教育学部附属鎌倉小・中学校	雪ノ下 3-5-10	鎌倉地域	名越やすらぎセンター	材木座 2-15-3	
清泉小学校	雪ノ下 3-11-45				
鎌倉女学院中学校・高等学校	由比が浜 2-10-4				
鎌倉聖園	十二所 512				
【風水害】	風水害等避難場所	大規模災害が発生又は発生が予想される場合に、状況に応じて市が判断し、指定避難所 (ミニ防災拠点) や補助避難所 (予備避難所) に加えて開設する避難所です。			
地域	名称	所在地	地域	名称	所在地
鎌倉地域	十二所公民館	十二所 72	鎌倉地域	材木座公会堂	材木座 4-4-26
	浄妙寺	浄妙寺 3-8-31		鎌倉消防署	由比が浜 4-1-10
	鶴岡幼稚園	雪ノ下 2-1-31		ハリス記念鎌倉幼稚園	由比が浜 2-2-33
	カトリック雪ノ下教会	小町 2-14-4		長谷寺	長谷 3-11-2
	本覚寺	小町 1-12-12		長谷公会堂	長谷 1-12-5
	比企幼稚園	大町 1-13-10		星月会館	坂ノ下 4-12
	大町会館	大町 1-11-17		坂ノ下公会堂	坂ノ下 17-13
	光明寺	材木座 6-17-19		稲葉寺公会堂	稲葉寺 3-11-9